



# 村山総合支庁ニュース

—MuraSou News—

第194号 令和元年12月号 山形県村山総合支庁

このたびの台風第19号により被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。村山総合支庁では引き続き、市町と連携・協力し、全力を挙げて復旧・復興に取り組んで参ります。

## 「大江町朝日連峰古寺案内センター」開所式

10月27日（日）、朝日連峰における登山客に対する観光案内拠点や山岳遭難の防災拠点を目的に設立された「大江町朝日連峰古寺案内センター」の開所式が行われ、吉村知事が出席しました。知事は祝辞で、「案内センターの設置により、登山客の安全・安心、更なる誘客につながるものと期待しております。」と述べ、その後、関係者とともにテープカットを行いました。案内センターは、西山杉を多く活用した木造2階建てで、25人が宿泊できるほか、食堂や山岳救助隊が利用する会議室なども整備されており、令和2年5月末頃本格稼働となります。村山総合支庁においても、近年の登山人気の高まりを踏まえ、安全で楽しい山岳観光を提供できる環境整備を支援するとともに、引き続き山岳観光の誘客促進を図ってまいります。



（地域産業経済課観光振興室 TEL：023-621-8444）

## 秋の交通安全県民運動出発式



令和元年9月20日（金）に、山形市役所において、村山地区交通安全対策協議会（事務局：村山総合支庁）、山形市交通安全推進協議会（事務局：山形市）の共催により「秋の交通安全県民運動」の出発式を行いました。式の中では、子ども代表として、さゆり幼稚園の園児2名及び、高齢者代表として、山形市老人クラブ連合会交通安全委員長から「交通安全の誓い」を高らかに宣言いただきました。その後、アトラクションとして、さゆり幼稚園の園児の皆さんによる歌「さんぽ」と道路を渡るときの約束事「ストップのお約束」の披露や県警音楽隊による演奏、カラーガード隊によるダンスなどが行われました。式終了後には、白バイを先頭に県、市町、山形地区交通安全協会、山形地区安全運転管理者協議会等関係機関による広報パレードや県、山形市、山形地区交通安全協会等職員による交通安全啓発ティッシュの配布、夜光反射材の貼付などによる街頭啓発活動を行いました。

（総務課防災安全室 TEL：023-621-8234）



## やまがたフラワーフェスティバル2019開催



10月19日（土）、20日（日）に、イオンモール天童イオンホールにて、県内最大の花の祭典「やまがたフラワーフェスティバル2019」を開催しました。花き品評会では、県内各地の生産者が日頃の技術を惜しみなく注いで育てた作品約249点が出展され、河北町の奥山政己さんのピブルナムが金賞の山形県知事賞に選ばれました。また、フラワー装飾選手権大会山形県予選会では、8名の選手が花束、アレンジの技を競い合い、上山市の武田任以（まい）さんが優勝しました。このほか、品評会に出展された花や選手権大会で作成した花束等の販売、子どもフラワーアレンジメント教室などを開催し、来場された多くの方に県産の花の魅力をお伝えしました。（農業振興課 TEL：023-621-8387）

## 国道347号「鍋越峠」地域交流フォーラム開催

平成28年度からの国道347号の通年通行を契機とした山形・宮城両県の相互交流・広域連携の機運の高まりを、地域活性化に繋げるため、11月11日（月）、尾花沢市共同福祉施設において、この道路を介した広域観光振興の可能性を探るフォーラムを開催しました。基調講演では、東北芸術工科大学准教授 本吉裕之氏が、ドラマ「おしん」で銀山温泉が舞台となったことを例に、「人は昔見たものをもう一度見に行く。山形には皆さんが造りあげてきた宝がたくさんある。」と語られました。パネルディスカッションでは、銀山、鳴子温泉などの両県の観光事業者等をパネリストに、国道347号を介した広域観光振興の可能性について話し合わせ、交流・連携の方策を考える貴重な機会となりました。

（北村山総務課連携支援室 TEL：0237-47-8614）



## 障がいのある子ども達のための交通安全教室



令和元年11月17日（日）に、難聴児親の会「ゆずりはの会～やまがた～」からのご依頼により、山形聾学校体育館において、主に聴覚障がいのある幼児、児童とその保護者に対する交通安全教室を行いました。知らない人についていかないためのおまじない「いかのおすし」や信号の見方、道路を渡る時のお約束「ストップのお約束」などについて説明したあと、横断歩道を模した横断マットや信号パネルを使って、横断歩道を渡る疑似体験を行いました。教室においては手話による通訳も行い、参加された皆さんは、楽しく一生懸命練習されていました。

（総務課防災安全室 TEL：023-621-8234）

## 農福連携プロジェクトチーム村山地域部会「現地視察研修会・交流会」開催！



村山地域部会では、10月16日、上山市の就労継続支援B型事業所「こまくさの里」において現地視察研修会・交流会を開催しました。福祉施設の職員や農業者、JA、市町福祉・農林担当者等約40名が参加し、農福連携事業への理解を深めました。事業所利用者による「金谷ごぼう」の収穫作業を見学後、事業所から農福連携の取組みを、また事業所へ協力いただいている近所の農家の方からは農福連携への期待についてお話いただきました。農福連携への取組みは事業所と地域の方々とのお互いの信頼関係が大切とのこと。最後に、農福連携推進に向けて、参加者がグループに分かれ情報や意見を交換しました。

（地域健康福祉課 TEL：023-627-1143）





## ごはんで笑顔に！～おいしいごはんポスターコンクール表彰式を行いました～



村山地域おいしいごはんポスターコンクールの表彰式が11月6日（水）に村山総合支庁講堂で行われました。今年で29回目の開催となるこのコンクールは、農業への理解と米の消費拡大を目的に、管内の小学生を対象に実施しており、管内70校から1,038点の応募がありました。最優秀賞には、天童市立天童中部小学校4年

山口裕天（ひろたか）さんの作品が選ばれました。今回の受賞作品を印刷したカレンダーを作成し、各小学校等に配布しPRIに活用していきます。

（農業振興課 TEL：023-621-8385）

\*\*\*審査結果\*\*\* **おめでとうございませー！**

最優秀賞	山口 裕天さん	（天童市立天童中部小学校4年）
優秀賞	高橋 篤弘さん	（東根市立大倉小学校1年）
優秀賞	村形 遼世さん	（天童市立荒谷小学校2年）
優秀賞	吉田 美虹さん	（山形市立南沼原小学校3年）
優秀賞	赤塚 満月さん	（山形市立西小学校5年）
優秀賞	白田 玄さん	（朝日町立大谷小学校6年）
佳作	12点	



最優秀賞 山口裕天さんの作品

## ものづくり企業向け「IoT活用セミナー」開催

近年、働き手不足の問題が大きな課題となり、企業の生産活動に影響が出ている中、IoT（Internet of Things＝モノのインターネット化）を取り入れ、労働生産性の向上を図る企業が増えております。こうした状況を踏まえ、11月28日（木）村山総合支庁において、ものづくり企業の方を中心に約80名の御参加をいただき、IoT活用セミナーを開催しました。セミナーでは、IoT活用支援の専門家から製造現場での利活用について、わかりやすく解説いただくとともに、山形東亜DKK株式会社から、実際の活用事例を御紹介いただきました。また、会場内では、県内企業の導入事例のパネル展示を行いました。参加者からは、セミナーの内容を会社の仲間でも共有したい、将来自社の業務に取り入れる努力をしたい、といったコメントが寄せられました。村山総合支庁では、今後も地域企業が先端技術を導入できる環境づくりに向けて取り組んでまいります。

（地域産業経済課 TEL：023-621-8443）



## おいしい「ラ・フランス」でランナーを“お・も・て・な・し”



ラ・フランスカットフルーツ鮮度保持技術答P1

11月3日（日）、天童市主催の「天童ラ・フランスマラソン2019」にて、おいしい「ラ・フランス」でランナーを「おもてなし」しました。提供されたラ・フランスは、山形県で開発した『西洋なしカットフルーツ鮮度保持技術』を活用しました。この技術により、褐変と軟化を防ぎ、食べ頃のおいしい状態を保つことができます。走り終えたランナーは、「ラ・フランス食べ放題」ブースに行列をつくり、みなさんからは「おいしい！おいしい！」との声をいただきました。地元のおいしい名産品にランナーの疲れも癒されたようです。

（農業技術普及課 TEL：023-621-8280）



ランナーはおいしい「ラ・フランス」が食べ放題

## 全国一斉路上軽油抜取調査

この調査は、47都道府県が連携し、「不正軽油撲滅意識」の定着と「不正軽油摘発」の端緒把握などを目的として、毎年実施しています。ディーゼル車などの燃料として使用される軽油に、灯油や重油などを混ぜたもの等が不正軽油です。10月16日（水）に村山総合支庁課税課と置賜総合支庁税務課合同により、山形市長谷堂地内の国道348号下り方面にて、トラックなどのディーゼル車を県警の協力のもと停止させ、燃料油の抜き取り、給油状況などの聴き取り調査およびチラシの配布を行いました。20件の抜き取りを行いました。不正軽油はありませんでした。不正軽油は税を逃れるだけでなく環境にも悪い影響を与えます。県内で不正軽油と疑われるものが発見された場合には、追跡調査を実施するなどして不正軽油撲滅に向けて厳正に対処していきます。

（課税課 TEL：023-621-8126）



## シリーズ ～むらやまの若人(わこうど)たち～ Vol. 66 “つながりが財産”

「民泊工房FUU～」オーナー  
七宝焼作家 大山芙由美さん



村山市、そして山形の良さを発信する場所をつくりたいという思いから、大山芙由美さんが今年10月、民泊工房を村山市白鳥にオープンさせました。都会から来た人が田舎を感じ、七宝焼をすることで非現実的な体験をし、「ふー」と一息ついてリラックスできる場所になればという願いもあり「FUU～（ふー）」と名づけられました。大山さんは師範で【あとりえ・しっぽう】を主催している母、阿津子さんの活動する姿を見て、物心ついた時から七宝焼を続け、母子展などを開催してきました。これまでの利用者の半分が七宝焼体験、半分が宿泊目的の方で、「楽しかった。また来たい」という声を聞くとうれしくなるといいます。大山さんは、故郷である村山市商店街の活性化を図りたいと思い、地域おこし協力隊員として今年の3月まで活動してきました。

本屋の一角に絵本や折り紙のコーナーをつくり、お茶やコーヒーを飲みながら本を読んだりできるブックカフェなど、いろいろな店舗でワークショップを企画し、多くの参加者から商店街について理解を深めてもらいました。協力隊や商店街の方々との関わりもできたそうです。これまでに関わった人とのつながりが今の仕事に活かしていると大山さん。工房のリノベーションに県内外の協力隊の方が泊まりで壁を塗ってくれたり、地元の宮大工の方がテーブルを作ってくれたり、近所の方が玄関前に野菜を置いていってくれたり……。 「つながりが財産です。これまでに多くの方の世話になり知り得た情報を発信することで、地元の人口が増えたり、ここで子育てをしたいと思う人が増えたりしたらいいですね。」 爽やかな笑顔の中に七宝焼と地域に対する熱い思いが感じられました。

(子ども家庭支援課 TEL：023-627-1153)



## シリーズ ～地域の課題と取組み～

### 社会インフラを整備・管理する人材のスキルアップ

近年の土木技術は、新基準の制定や新工法の開発などにより目まぐるしく変化しています。また、巨大地震やゲリラ豪雨など、激甚化する自然災害に対応できる土木技術者の必要性が高まっています。建設部では、インフラの適正な整備・管理を行う人材を育成するため、当庁の職員はもとより、管内市町土木担当職員も対象にした「自己啓発のための研修会」を平成29年度から実施しています。研修は県内外の工事現場、プラント、研修施設などを会場に、まちづくり、新技術、舗装補修など年間20回ほどを企画。最近では、11月に、建設機械メーカーの宮城県にある見学施設と石巻市復興まちづくり情報交流館を訪問し、最新のICT技術を用いた施工を体験するとともに、震災からの教訓と復興まちづくりに関する知識・理解を深めてまいりました。今後も、土木技術職員のスキルアップを通し、管内市町との連携による安心の地域づくりの実現に努めてまいります。

(建設総務課 TEL：023-621-8408)



インフォメーション

お知らせ

むらやま米フォーラム2020の開催

山形おいしさ際立つ！米づくりプロジェクト村山地域本部（事務局：農業技術普及課）では、高品質・良食味米の安定生産のため、今年の水稲生育の問題点を整理し、令和2年度の栽培管理、最近のスマート農業技術を活用した事例や今後の展望についてのフォーラムを開催します。

- ◆日時 令和2年1月29日（水）  
午後1時30分～午後4時00分
- ◆場所 天童グランドホテル 舞鶴荘  
天童市鎌田本町二丁目4番51号（TEL：023-653-3111）
- ◆内容 基調講演、つや姫・雪若丸栽培講習会

（農業技術普及課 TEL：023-621-8294）



お知らせ

「むらやまの野菜料理フェア」の開催

村山地域において古くから郷土の食材として親しまれ、地域の生活や風土に根ざした「やまがた野菜」と、新たに産地形成を進めている「イタリア野菜」。その中で、冬に旬を迎える野菜を使った料理が味わえる「冬のむらやまの野菜料理フェア」を開催しています。「山形赤根ほうれんそう」「悪戸いも」などの「やまがた野菜」や、村山地域で栽培された「ミラノカブ」などの「イタリア野菜」を使ったオリジナル料理を、村山地域の協賛レストラン14店舗で提供しております。開催期間は12月1日（日）から12月18日（水）までで、期間中に協賛レストランでオリジナル料理を食べてアンケートに回答された方の中から、抽選で12名様に「村山地域産ワイン」をプレゼントします。この機会にぜひシェフお勧めの一皿をご賞味ください。詳しくは県ホームページをご覧ください。（地域産業経済課 TEL：023-621-8432）

冬のむらやまの野菜料理フェア  
令和元年12月1日～18日

協賛レストラン

- Café Dining 990 (山形県)
- レストラン コンフェッティ (山形県)
- ブランチエール (山形県)
- レストラン ロンゴバルド (山形県)
- オスターイイ (山形県)
- IL BELLO (山形県)
- gulf (山形県)
- Bistro Fochetta (山形県)
- オノフルー カフェ TREE (山形県)
- 本町舎六 (山形県)
- GEAL'S (山形県)
- レストラン TAKANO (山形県)
- 食彩道場 まる福 (山形県)
- オウティ マルシェン (山形県)

お問い合わせ 村山特産野菜推進協議会 TEL 023-621-8432

<https://www.pref.yamagata.jp/sangyo/nogyo/chisan/7301041H29ryorifair.html>

むらやまの野菜料理フェア

検索



冬の省エネ県民運動(12/1～3/31)

地球温暖化防止に向け、無理のない範囲で省エネの取組みをお願いします。運動期間中は、次のような企画があります。県のHPに詳しく掲載しています。

- <検索キーワード> 「冬の省エネ 山形県」
- ライトダウンキャンペーン(12月)  
事業所等での一斉消灯にご協力ください。
- 家庭のアクション  
家庭での省エネの取組みを報告すると、抽選で景品が当たります。ぜひご応募ください。
- 省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテスト優秀作品巡回展  
今年度の優秀作品を展示します。ぜひご覧ください。

【日時】令和元年12月16日（月）～令和2年1月8日（水）  
◎YOC

【場所】村山総合支庁 1階ロビー  
（環境課 TEL：023-621-8425）



冬に多発！ノロウイルスによる食中毒を予防しましょう！

ノロウイルスによる食中毒は、感染力が強く、手指や食品などを介して、口から感染することから、家庭でできる予防のための対策をご紹介します。



- しっかり「手洗い」  
特に食事前、トイレの後、調理前後は、石鹸でしっかりと手を洗い、流水で十分に流しましょう。
- しっかり「加熱」  
食品を加熱する際は、中心部までしっかりと火を通しましょう。
- しっかり「消毒」  
日常から意識して家庭内の掃拭・消毒500mLペットボトルに水を500mL  
消毒薬 2.5mL  
A「ネット」の「ヤッパ」約半分  
市販の塩素系漂白剤を使用した場合の消毒液の作り方(200ppm)



誤飲防止のため「消毒薬」の表示  
使用の濃度調整し、残った消毒薬は廃棄すること！

（生活衛生課 TEL:023-627-1185）

# インフォメーション

## ◆お願い◆ 道路除雪にご協力ください

事故なく効率的に除雪できるよう、皆様のご協力をお願いします。

### ○除雪車には近づかないで！

除雪車の周辺は、運転手の死角となり危険です。除雪車には絶対に近づかないでください。

### ○道路に雪を捨てないで！

道幅が狭くなり、歩行者との接触事故やスリップ事故の原因になりますので、敷地の雪は道路に出さないでください。

### ○寄せ雪処理にご協力を！

除雪後には宅地入口に多少の雪が残ってしまいます。各ご家庭やご近所で協力し合い処理をお願いします。

### ○流雪溝はルールを守りましょう！

雪を入れるときは、地区で決められたルールを守りましょう。作業後は必ずしっかりとフタを閉めましょう。



(TEL 道路課：023-621-8193、西村山道路計画課：0237-86-8404、北村山道路計画課：0237-47-8667)

## 外食時の「おいしい食べきり」 全国共同キャンペーン実施中！

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品、いわゆる食品ロスが年間600万トン以上発生しています。この量を1人1日あたりにするとお茶碗約1杯分に相当します。特に宴会では食べ残しが多く発生しています。県では忘新年会が増える12月・1月に宴会時の食べ残し削減に向けたキャンペーンを実施しています。「おいしく残さず食べきろう！」を合言葉にして、宴会では「30(さんまる)・10(いちまる)運動」を実践してみましょう。  
(環境課 TEL：023-621-8425)

サンマル イチマル

### 30 10 運動

乾杯後 30分やお開き前 10分は、自分の席でお料理を楽しみましょう

- 幹事さんは「おいしく食べきろう！」の声かけをしましょう
- 多いお料理は皆でシェアしましょう
- 1人ひとりが「もったいない」を心がけ、楽しく宴会を楽しみましょう！

## 雪害事故防止について

雪の便りも届く季節になりました。安全な雪下ろしを行うために下記のポイント等を守って安全に作業しましょう。「慣れているから大丈夫」などの過信は禁物です！

- ①作業は2人以上で
- ②ヘルメット着用など安全な服装で
- ③はしごはしっかり固定
- ④命綱は必須
- ⑤道具はスキルにあわせて
- ⑥屋根の雪のゆるみに注意
- ⑦万全な体調で



(総務課 TEL：023-621-8115)

## 油断大敵！油流出事故にご注意を！！

冬は油流出事故が増加します。原因は「うっかりミス」によるものがほとんどです。流出した油は、土壌や河川などの環境を汚染するほか、生態系破壊を引き起こします。また、その対応に必要な費用は原因者が負担しなければなりません。

### ◎事故防止への効果的な対応

- ・ホームタンクからの小分けの際その場を離れない
- ・タンクの点検、配管場所がわかるような目印の設置

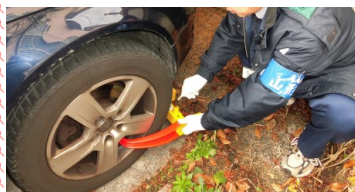
なお、事故発生時や発見時は最寄りの消防署、市町村または総合支庁にご連絡ください。みんなできれいな最上川を守りましょう！  
(環境課 TEL：023-621-8419、河川砂防課、建設総務課)



## 12月納税推進強調月間

村山総合支庁では、管内市町と連携して自主納税・納期前納付の推進に取り組んでいます。そのひとつとして、県税・市(町)税の口座振替を推奨しています。

口座振替は一度手続きを行えば、毎回自動的に振替され、現金を持ち歩いて金融機関に出向いたり、納付を忘れることもありません。また、県税・市(町)税が納期限まで納付されない場合、財産を差し押さえることがあります。納付できない事情があれば、納税相談を受付けますので早急に連絡をお願いします。



詳しくは、納税課・市町担当課までお問い合わせください。

(納税課 TEL：023-621-8135)

タイヤロックによる差押

### ■発行元■

村山総合支庁総務企画部  
総務課総務係担当  
Tel. 023-621-8105  
Fax. 023-624-3056

**がんばれ！モンテディオ**  
J1参入プレーオフ2回戦  
山形vs徳島 0-1  
来季もJ1目指して突き進め！！

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからもご覧いただけます。  
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshiicho/murayama/301001/murayamanews.html>

